

人気獲得のための授業アンケートにならないポイント

最重要の成果にフォーカスする 【学力が向上したかどうか】

ー総合評価をみるシステムと学力のみを重視するシステムの違いー

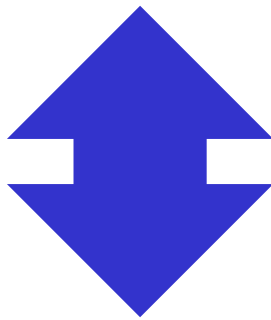
以下は、二人の教員の授業アンケート結果です。

教員	教科	生徒数	授業数	合計	受講態度	理解	関心	関心喚起	勉強方法	予習復習	好感	学力向上
A	数学	189	5	418	87	82	76	35	31	-59	85	
B	数学	205	5	402	98	98	71	50	12	-52	100	

* 受講態度～学力向上までの数値は、4つの選択肢の肯定回答(1+2)-否定回答(3+4)から算出。最高値100、最低値-100。

(考察)

- 合計の数値から、お二人とも400ポイントを超える値。
- 理解～好感までの数値は、大きなプラスの数値になっている。
- お二人とも生徒の授業満足度は高いと言える。



学力向上指数の数値を入れてみると、以下のようになります。

教員	教科	合計人数	授業数	合計	受講態度	理解	関心	関心喚起	勉強方法	予習復習	好感	学力向上
A	数学	189	5	418	87	82	76	35	31	-59	85	81
B	数学	205	5	402	98	98	71	50	12	-52	100	25

* 受講態度～学力向上までの数値は、4つの選択肢の肯定回答(1+2)-否定回答(3+4)から算出。最高値100、最低値-100。

(考察)

- 学力向上の数値は、A教員が「81」、B教員が「25」となっている。
- 授業の最大の目的が学力だと考えると、A教員がより大きな成果を出していると言える。

お問い合わせ

切り離さずそのままお送り下さい FAX.075-212-7016

貴校名

電話

ご担当者お名前

メール

株式会社ヒューマン・リンク
京都市中京区泉正寺町
電話 075-212-7015
FAX 075-212-7016